

芙蓉総合リース(株)に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施

- 9年連続で最高ランクの格付を取得 -

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、芙蓉総合リース株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：辻田泰徳、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、「リース事業を通じて企業活動をサポートし、社会の発展に貢献する」という経営理念を掲げ、その実践に向けて本業と一体的な環境経営を推進するとともに、具体的な取り組みや成果について積極的かつ継続的に情報開示を実施しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) SDGs・気候変動等の環境変化を踏まえて、本業との接続を意識したマテリアリティの特定およびKPIの設定とその見直しを継続するとともに、CSV推進室の創設を通じて、社内横断的なサステナビリティ経営体制を構築している点
- (2) 国内総合リース会社としてはじめて「RE100」に加盟するとともに、「芙蓉再エネ100宣言・サポートプログラム」を立ち上げ、再生可能エネルギーの促進に向けた独自のファイナンスモデルを創設し、先駆的な取り組みを推進している点
- (3) CSVを長期的な戦略の軸に据え、前述の環境・エネルギー分野を通じた環境課題への対応のみに留まらず、医療・福祉分野やBPO事業等を通じ、社会課題を踏まえた多面的な価値創造に資する新規事業創出についても積極的に行っている点

その結果、「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

金融法人部 電話番号 03-3244-0020